

地域自立支援協議会担当者連絡会の開催について

1 目的

- 東京都自立支援協議会事務局から、時宜にかなう話題提供を行い、地域の協議会担当者同士で協議会の先進的な取組み、円滑な運営方法や活性化するための方策等を情報共有できる機会を設けることで、地域自立支援協議会の活性化を促進する。

2 日時

- 第1回：令和5年 8月22日（火曜日） 午後1時15分から午後3時15分まで
- 第2回：令和5年10月30日（月曜日） 午後1時から午後4時まで

3 実施方法

WEB会議システム「Microsoft Teams」を用いて実施

4 参加者

- 第1回：47名（12区18市1町）
- 第2回：43名（12区11市）

5 内容

○第1回

【情報提供】テーマ これからの自立支援協議会に期待すること

発題者 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉課地域生活支援推進室相談支援専門官
藤川 雄一 氏

【報告事項】報 告 令和4年度版東京の自立支援協議会の動向について

報 告 者 東京都心身障害者福祉センター 地域支援課長 外川達也
意見交換 国分寺市、八丈町など

○第2回

【基調講演】テーマ 長期入院者の地域移行支援に必要なこと～地域自立支援協議会でできること～
講 師 日本社会事業大学名誉教授 古屋龍太 氏

【先進事例発表】テーマ 精神科病院からの地域移行・地域生活支援について

発 表 世田谷区、国分寺市

【報告事項】報 告 令和5年度の地域自立支援協議会交流会を振り返って

報告者 東京都心身障害者福祉センター 地域支援課長 外川達也

6 アンケート等

○第1回

（プログラム内容への意見）

- ・ 協議会の活性化が期待されているということがよくわかりました。改正法施行に向けた、様々な準備について、自治体の担当者として焦る気持ちもありますが、「地域の状況に合わせた取り組みを着実にすることが大切である」という点も意識して取り組みたいと思います。

（今後とりあげてほしいこと）

- ・ 協議会運営で困っていることや悩んでいることの共有ができることよい。
- ・ 自立支援協議会を効率よく、有効に活用するために各自自治体で取り組んでいる内容（自立支援協議会の体制見直し等）について
- ・ 地域生活支援拠点の現状、地域移行、「にも包括」について各自自治体で共有

○第2回

（基調講演について）

- ・ スライド67の「あなたへの問い」や、スライド72の「住民参加のはしご」の部分が、胸に響きました。今度こそ、今こそ変わらなくては、変えなくてはと強く思いました。
- ・ タイソクプロジェクトが具体的でわかりやすかったです。直近の調査結果からコロナ後の状況が知れたことも参考になりました。

（先進事例発表について）

- ・ 当市も現在病院調査中のため、今後、長期入院患者がいる病院へのアプローチの参考になった。ピアサポーター育成についても同様に模索中のため事例を参考にしたい。
- ・ 当方でも病院向けアンケートを今年は実施予定にしているため、退院喚起のツール（動画）や、世田谷区の地域移行の事業マップが分かりやすく参考になりました。先進事例を具体的に教えてもらえてありがたいです。

（報告事項について）

- ・ 第1回交流会での学びを振り返るいい機会でした。意思表明をすることで、ちゃんとすすめないといけない、とモチベーションにつながっています。